

## 榴岡小学校における登校に不安や悩みがある児童・保護者への支援について

(令和6年7月16日 榴岡小学校長)

- 1 登校することに不安や悩みがある児童に寄り添い、また、保護者の皆様と協力し、教育相談や学びの継続、校内の居場所づくりに努めるとともに、学校以外の学びの場とも連携し、支援を行います。
- 2 児童が登校に不安や悩みを感じている場合は、教員（学級担任に限りません）のほか、校長・教頭、養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどが児童及び保護者の相談支援を行います。連絡帳やお手紙でも構いません。御希望に応じて、お話しやすい場所や時間、学校の出席者を調整します。
- 3 相談について、次のような準備をしています。
  - ◆学校で行う児童との教育相談：年3回の「気持ち調査」及び仙台市いじめアンケートの実施を予定しています。それ以外の日でも相談することができますので、いつでもご相談ください。
  - ◆スクールカウンセラー：毎週月曜日に来ています。相談時間の予約が必要です。予約は直接御連絡（256-3283）いただくことも、学級担任へ御連絡いただくこともできます。
  - ◆教職員の研修：不安や悩みを抱える児童の理解や相談能力の向上を図っています。また、学校で行うことができる支援策や学校以外の場での支援内容などの情報をいつでも提供できるように備えています。
  - ◆教職員間の情報共有：児童が抱える不安や悩みの状況に関係する教職員の間で共有し、的確な支援が行えるようにしています。
- 4 支援について、次のような準備をしています。
  - ◆在籍学級以外にも居場所があります。児童の一時避難場所として、そよかぜ教室（別室）を用意しています。そよかぜ教室では自分自身と向き合ったり、教員が児童の話の聞いたり、教室に戻って学習したりできるよう、支援します。
- 5 児童が安心して学ぶことができるように、学校外施設とも連携しながら、支援を行います。主な学校外施設は「仙台市教育支援センター」のWebページにまとめてあります。教育支援センターのアドレスは以下のとおりです。  
(「教育支援センター」 <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/jiyu> )

榴岡小学校では、「不登校というだけで問題行動であると受け取られないよう配慮すること」を前提に、全校児童が社会的な自立ができるよう力を付けていくことを目標として、全ての児童に学びの場を確保し、学びたいと思った時に学べる環境を整えることを目指し、上記の内容に取り組みます。

御相談は、榴岡小学校職員室（256-3283）までお願いします。